



シルバー人材センターシンボルマーク

このマークは、全国のシルバー人材センターで働く高齢者が広く連携し、共に働き、共に助け合っていくことをめざして作成したものです。

デザインは、シルバー（Silver）の「S」とセンター（Center）の「C」で飛翔する鳥と、動き出す人の姿を表現しています。

シルバー安曇野

第58号

平成31年1月1日

発行

公益社団法人

安曇野シルバー人材センター

住所

安曇野市豊科4155-1

TEL 0263-72-5800

FAX 0263-73-6484



りんごの収穫

新年のご挨拶

理事長 佐々木 胤明



新年明けましておめでとうござい
ます。

会員の皆様には、平成三十一年の
新春を、お健やかに迎えのことと、
心よりお喜び申し上げます。

さて、昨年は西日本を襲った豪雨災害、北海道胆振東
部地震、夏の猛暑、秋雨前線の停滞や台風被害など日本
各地に甚大な被害をもたらしました。異常気象が続いて
いますが新年は平穏な年であって欲しいと願うものです。

今、シルバー人材センターも会員不足、適正就業等厳
しい状況がありますが、会員一人ひとりが知恵を出し協
力し合うことで難局を乗り切りたいと思います。また、
安全就業につきましても「安全は全てに優先する、怪我
をしない・させない」を合言葉にみんなで取り組み、地
域の皆様への信頼を得るよう努め、無事故で安全就業をお
願ひします。結びになりますが、新年に当たり、安曇野
市の発展と、会員並びにご家族の皆様のご多幸、ご健勝
をお祈りし、ご挨拶とさせていただきます。

役員視察研修に参加して

監事 赤澤 喜夫



関市シルバー人材センターにて

今年度の役員視察研修は、10月23日、24日に、岐阜県関市シルバー人材センターと同県可児市シルバー人材センターを訪問いたしました。関市の人口は約9万人、センターの会員数は850人、年間契約額は3億6千万円であります。

主な事業として、平成20年10月に、企画提案方式事業として、中心市街地に、「三世代交流広場」と「んてん館」を会館し、会員が運営しています。因に「んてん館」の名前の由来は、関市を代表する産業の一つである刃物の鍛錬する

音からとったもので、トンテンカンのリズムが心地よく、心に残るよう願って名付けられたそうです。

この事業は、中心商店街活性化対策を目的としたもので、会員は子育て支援班、手作り班、朝市班を擁し活動しています。中でも女性会員による子育て支援班では、「ばあばとあそぼ」と銘打って、遊びを通しての親子のふれあい、子育てに関する相談等、子育ての経験豊富な「ばあば」が活躍しております。

可児市のシルバー人材センターでは、農業事業として特産の「菅刈ごぼう」を22名の会員で生産しています。「配分金は1時間213円と少額であるが、和気あいあいと就業している」とのことでした。

両市のシルバー人材センターには大変お世話になりました。厚くお礼申し上げます。



菅刈ごぼう

出会いに感謝

三郷地区 丸山 吉重



定年を迎え、これから農業で生活しようと思っていたところ、以前仕事上でお世話になった方から「家にはいるのはまだ早いよ、いま求人募集をしているので申し込んでみては」と言われ、またフルタイムで働きました。

退職後、人生設計について何も考えてこなかったため、趣味を活かすとかやりたいことも思い浮かばず、農地も貸してしまっただけだったのでどうしたものかと思案していた。

そんな時、シルバー人材センター三郷担当の方から、月3日位の日勤で「ゆりのき学習センター」の会館管理の仕事があるがどうかとの連絡を受けた。

また、社会参加出来るのとシルバ－の仲間達との交流を通して、自分の幅が広がるチャンスと捉えて入会した。

ゆりのき学習センターは、自習室・学習室・オープンスペース、図書館が併設され、多くの人が来館し楽しく学んでいる。

個人や仲間同士で学んでいる姿を見ると、自分も和らぎ心地域生活者と接することができる。

シルバー人材センター三郷担当の方には働きがいのある仕事を紹介していただき感謝しています。

いろいろな所で **シルバー会員活躍中!!**

豊富な経験や技術を活かして **元気に活躍しています。**

- 1. 地域の農産物販売
- 2. 玉ねぎの収穫
- 3. 安全パトロール
- 4. 緑の町並み

簡単な大工仕事

- 壁紙の貼付
- 床の養生
- 屋根の修繕
- 雨どいの掃除
- 屋根の塗装

家庭でのお手伝い

- 洗濯物の干し
- 掃除機がけ
- ゴミの分別
- 車の洗車

趣味の手入れ

- 盆栽の手入れ
- 園芸の手入れ
- 釣りの準備
- 釣りの後片付け

その他

- 親子・福祉
- 障子の修理
- 障子の掃除
- 障子の張り替え
- 障子の取付け

お申し込み・お問い合わせ

公益社団法人 **安曇野シルバー人材センター**

TEL.0263-72-5800 FAX.0263-73-6484

長野県シルバ－人材センター連合会 設立20周年記念

理事 那須野 卯久

11月1日長野県シルバ－人材センター連合会設立20周年記念式典が午後1時から岡谷市「カノホール」で開催されました。

式典では県シ連酒井会長の式辞、あゆみ報告、長年ご尽力いただき現在も現役の県下理事長が表彰されました。

式典終了後は、公立諏訪東京理科大学教授の篠原菊紀氏による「脳を鍛える活性トレーニング」と題して講演が行われ、日頃の脳のトレーニング方法の話をお聞きしました。

脳トレ、運動、食事、血圧などの健康管理が脳を守り鍛えることが出来る。またまじめに頑張る人は認知症になりにくいと結んでいました。

20周年記念式典後は、平成30年度安全・適正就業推進大会が同会場で開催され、大月安全・適正就業対策推進委員会委員長のあいさつの後、安全適正就業標語の表彰が行われました。



また講演では、全国シルバ－人材センター連絡協議会で「安全・適正就業シルバ－人材センター優秀賞」を受賞した小諸北佐久シルバ－人材センターの取り組みの報告があり、安全就業について連合会浅川安全適性就業パトロール指導員から、安全就業の現状と対策についての講演がありました。

平成30年度重点目標「危険ゼロ」を目指してください。

前年度を下回る契約額 平成30年度 事業実績 (4月～10月)

4月から10月までの契約額の実績は、3億9002万円で、対前年度比99%と、金額で400万円の減額となりました。これは、長雨・台風など天候による就業の遅れ、受注に対する手配ができなかったことなどが考えられます。

なお、今年より「適正就業ガイドライン」に沿った就業を進めるため職員を1人配置し派遣への切り替えを進めており、対前年同月比500万円の増となっています。

会員数については、6月に「会員募集チラシ」の全世帯への配布、安曇野市たまねぎ祭りへ参加してのチラシ配布等の活動を行った結果、前年度に比べ5人増の938人となりました。

現在会員が不足しています。会員自らの問題として捉え一会員一人の会員の紹介をお願いします。

今後、会員の皆様のご協力をいただきながら、会員の増加と就業の機会の確保を図ってまいりますので、一層の支援をお願いします。

10月までの事業実績

区分	平成30年度 (10月末)	平成29年度 (10月末)	増減	対前年比
会員数	934人	933人	1人	100.1%
受注件数	3,394件	3,475件	△81件	97.7%
契約金額	39,002万円	39,398万円	△396万円	99.0%
内訳 公共	6,367万円	6,147万円	220万円	103.6%
〃 民間事業所	24,155万円	25,027万円	△872万円	96.5%
〃 一般家庭	8,480万円	8,224万円	256万円	103.1%

参加して
中信ブロック役員研修に

理事 北林 幹男



中信シルバー人材センターのブロック別研修会が7月30日に大町市商工会館で行われました。研修会には5つのシルバー人材センターの理事、監事75名が参加し、長野県シルバー人材センター連合会海野事務局長から「会員・地域の期待に応じるセンター運営について」というテーマで講演がありました。
高齢者は就業意欲が高く、生涯現役を望む方が多く、現役世代の

減少、人口が減少する中シルバー人材センターに対し、地域社会からは一層期待されるとのことであります。

この期待に応えるためにも、全ての現場において、危険のない安全な就業に努めることが大切でこれは、

- ① 安全意識を作業現場で活かす。
- ② 仲間の注意を聞き入れる。
- ③ 一人で仕事をしない。

ことなどがあげられました。
会員の皆さん「安全は全てに優先する」を忘れないようにして就業に努めていこうではありませんか。

元気だから仕事をするのではなく、仕事をすると元気がなるのだ

安全・適正就業のお願い

飛散防止ネットを使いましょう

昨年8月に飛び石による事故を防ぐため、飛散防止ネットを各地域に配布しました。事故防止のため活用をお願いします。使用に当たっては各地区の業務担当に申し付けてください。

ボランティア活動実施

各地区におきまして今年度もシルバー人材センターの普及啓発促進月間に合わせて、ボランティア活動が行われました。

豊科	10月17日	26人
県立こども病院		
穂高	10月10日	30人
穂高会館		
三郷	10月2日	45人
三郷福祉センター		
堀金	10月13日	29人
堀金社会福祉協議会		
明科	10月19日	16人
龍門淵公園		

園芸指導

玉ねぎを収穫するまでに必ずやって欲しいことを紹介します。

玉ねぎを作るうえで欠かせないのが追肥です。

2月20日頃	尿素
3月15日頃	追肥肥料
生育の様子を見て	
3月25日頃	追肥肥料
3月中旬に苦土肥料を合せて散	

布すると見違えます。
草取りを早めに、また水やりは4月下旬から5月中旬に乾いたら散水するか水をつかして下さい。
収穫時には健康機能「ケルセチン」という成分が血液サラサラ、元気モリモリに有効」をたくさん含んだ玉ねぎができます。
シルバー農園の玉ねぎも5月には全員の皆様に注文書を配らせていただきます。



植え付け作業



玉ねぎの収穫

